

克服せられやうとして居る

又曰氏はこれに政治闘争と経済闘争とは二つの方面より村立的おりの不  
足ある「階級闘争は政治闘争にあらず」とも認め得る、組合主義者は  
必然に今日の婦人の段階を見て組合運動にのり止まらせやうとする斯くて  
是れより婦人運動は全体的統一的な政治闘争への進展をこくに暫  
く拒否せられざるべしとあるものがある。

(6)

更に山川均氏は「婦人労働組合内の婦人に對する一特別機関」としてこの婦  
人部設置とそれに対する有益なる論議を發表せられたり問題と  
明確に提すられたるが尚ほその論議の内には折衷主義の存在を見る。